

みんなの「声」

Vol. 14

町民の皆さまからの町への提言、思いなどを紹介します。
表紙（1ページ）に登場いただいた家族にお話を聞きました。

飯岡地区在住の福士さん家族

俊介さん

愛都里（まつり）ちゃん（2歳・長女）
友紀恵さん

農林水産物や観光地 町外へ積極的に発信を！

町の良いところは

住んでいる人たちが田舎ならではの人間味、温かみを持っているところです。

町に望むことは

震災により県外にも山田町の存在が認知されました。新型コロナ禍ですが今後はより積極的に山田町の農林水産物のアピール、観光地のアピールをして町外県外にたくさんのお得意様を作るように頑張ってください。

子どもに望むことは

都会にいても里山にいても愛し愛される人になりまますように愛都里と名付けました。名前のおりに育ってほしいです。

傍聴席からひとこと

能登 孝枝さん

No. 56

婦人部の人に誘われて、町議会を傍聴したのは3回目になります。毎回知らないことばかりです。今回は12月15日の午前中に傍聴しました。道路行政、新たな養殖漁業、教育環境にオランダ島、関口災害対応、三陸鉄道支援、高齢者の避難についてなど、様々な問題について真剣に話し合

まり、パソコンの数も一人一台使えるようになるそうです。素晴らしいですね。また、地域ぐるみで子どもたちを支援している山田町は、とても素敵だと思います。全ての子どもたちが幸せでありますように、と願います。

札幌から、夫の復興支援の応援に山田町に一緒に来て5年目になります。20年以上子どもと関わる仕事をしていたので、今回も教育環境の話に興味深く聞きました。学力面はもちろんのこと、いじめ問題や小中学校の不登校、給食費滞納問題まで細やかな話し合いが行われていました。来年度からエアコンの設置が始

この5年でたくさんさんの住宅が建ち、図書館やお店ができ、病院や陸中山田駅完成など山田町復興の様子をたくさん見ることができて本当に嬉しく思います。その一つ一つに議員の皆さんや、町民の皆さんの力があってこそだと思います。3月で山田町を離れますが、山田町のますますの発展を心からお祈りしています。

あ
と
が
き

▼激動の令和2年が終わわり、心新たな3年を迎えました。振り返れば、中国で最初に発見された新型コロナウイルスが、一瞬にて全世界を駆け回る事を誰が想像したでしょうか。各国の国境は閉鎖され、オリンピックの一年延期など、経済活動の疲弊感、は想像を絶するものがありました。▼我が町においても、各種事業やイベントが中止を余儀なくされ、経済活動の停滞に追い込まれた一年でありました。迎える令和3年は新型コロナウィルスが収束し、町民各位がオリンピック観戦など笑顔で過ごす一年であることを願うばかりです。（菊地光明）

発行責任者

議長 毘 暉 雄

議会広報編集特別委員会

委員長 菊 地 光 明
副委員長 阿 部 吉 衛 清

委員 阿 部 吉 衛 清
委員 横 田 龍 一
委員 幸 一